

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	助田 陽一	会員番号:	12995	事務局整理記入欄	北海道 - 165
分水嶺区分	H073石北峠 ~ P1303越コル: H074方向			(3) 山行日:	2005年	4月	9日 (4) 天候

(5) 参加者氏名および会員番号				サポート要員氏名および会員番号			
助田 陽一	12995	大崎 勝子	13269				
助田 梨枝子	12996						
田島 祥光	13058						
北守 清	13077						
計			5名	計			名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	H073石北峠 ~ P1246 ~ P1216 ~ P1303越コルでテント泊												
アプローチ:	帯広 ~ 三国峠 ~ 石北峠												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	石北峠												
分水嶺到達点H073	石北峠	石北峠	143	9	49.6	43	39	16.6	1,043		8:35		(8)
	P1246	々	143	10	16.1	43	38	12.1	1,258	12:30	13:00	B-4	(9)
	P1303	々	143	9	13.3	43	37	25.9	1,307	15:35	15:40	B-4	(9)
	P1303越コル	々	143	9	9.7	43	37	19.9	1,297	15:45		B-4	C1 (9)
分水嶺離別点													
歩行終了点													
総歩行時間(休憩時間を除く)											5時間40分		
分水嶺距離											2.2km		

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

石北峠は国道39号線上にある。冬期間は峠の売店、トイレ、展望台などは閉鎖されている。

(9) 水および植生に関連した特記事項

石北峠からP1246までは、2004.4.4(山行報告書 北海道 - 046)に報告記載の通りである。
P1246からP1303越コル、テント設営地までは針葉樹(エゾマツ、トドマツ)と広葉樹の混交自然林

(10) その他の特記事項

2004.4.4の踏査(石北峠~P1246)は山スキーを使用、今回はスノーシュー、ワカンを使用した。
密生した樹林帯はワカンでも膝上まで埋まるところがあるなど歩行に時間を要した。
林班標識 ~ トドマツの幹に昭和46年6330林班収周測第61点があった。(林班標識は多数あるが殆ど判読できない状態)

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
